

治安維持法と 現代

2018
秋季号
No.36

安倍異常政権の深層を衝く

— 3選されても嵐の中の船出となった安倍首相

五十嵐 仁

● 法政大学名誉教授



沖縄知事選緊急レポート—

沖縄と ともに 立ち上がる

STAND with OKINAWA!

今日における請願権の意義

宮城 達

小沢 隆一

● 敗戦直後、治安維持法廃止・特高告発への先駆的活動

— 新資料が語る、父菊池邦作の軌跡

平山 知子

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 編

治安維持法

と現代 2018
秋季号



「松田解子ここに眠る」(荒川鉦山跡・秋田県大仙市)

—顕彰の碑を往く—

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 編

治安維持法下の闘いと弾圧・抵抗を描く 迫真のドキュメンタリー完成!

全国の運動と募金に支えられて 犠牲者たちの未来への伝言!



創立50周年記念映画
種まく人びと
治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟
創立50周年記念映画



この映画は、戦前の暗黒政治のもとで、命がけで侵略戦争に反対し、主権在民、平和と民主主義を主張したために弾圧され、今日の日本国憲法の礎を築いた治安維持法犠牲者のたたかいと、その志を引き継いだ人びとの不屈の記録です。

種まく人びと

証言
渡谷 良一 (北海道生活闘争事件)
杉浦 正男 (出稼工クラブ事件)
松本 五郎 (北海道生活闘争事件)
水谷 安子 (治安維持法違反で3回逮捕)
横溝 国子 (犠牲者だった父と母を語る)
谷岡 健治 (特高刑事だった父のこと)
山田 朗 (明治大学教授)
増本 一彦 (国賠同盟会長)
宮田 汎 (国賠同盟北海道本部会長)

ナレーター 米倉 日呂登 若杉 民

製作 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

プロデューサー 植田 泰治 西野 保
監督 鶴見 昌彦

発行：治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

申込：都道府県本部・各支部

頒価：1000円 (送料180円)

45分



特別寄稿

安倍異常政権の深層を衝く―3選されても嵐の中の船出となった安倍首相

五十嵐 仁

5

沖縄知事選挙急レポート

STAND with OKINAWA!

―翁長知事の遺志は、県民と玉城デニー新知事に断固として受け継がれた！

宮城 達

17

今日における請願権の意義

小沢 隆一

21

敗戦直後、治安維持法廃止・特高告発への先駆的活動

―新資料が語る、父 菊池邦作の軌跡

平山 知子

29

封建遺制の「残滓」か半封建的「構造」か

―『日本資本主義発達史講座』における野呂と山田の協働のひとコマ

宮川 彰

48

同盟創立50周年に寄せて

同盟・顧問

宮田勝／富矢信男／林洋武／四津谷伸子

56

追悼

小樽商大・小樽における浜林「伝説」

荻野富士夫

60

話題作を観る

―NHK／ETV特集を観る

「自由はこうして奪われた」治安維持法 10万人の記録」から学ぶ

田中 隆夫

67

「自由はこうして奪われた」治安維持法 10万人の記録」を見て

北村 隆志

77

エッセイ

尹東柱・治安維持法の犠牲に

池田 功

81

「奎の夢」と共謀罪

梁 正志

91

「ひとミュージアム・上野誠版画館」がめざしたもの

田島 隆

96

治安維持法下の弾圧と抵抗の群像

治安維持法に抗って―父、溝川良治の足跡

溝川 悠介

106

クリスチャン鈴木弼美と反戦抵抗

後藤太刀味

120

不屈、誠実、風雪をめめて辞世―愛知の誇り、長谷川民之助

西田 一廣

126

わが郷土の顕彰活動

長谷川テル顕彰運動の輪をさらに広く大きく

―「日中不再戦 長谷川テル顕彰の旅」の成果に立って

田辺 実

133

同盟活動シリーズ

大きな情勢の変化の中で迎える結成50周年を―東京都本部の取り組み

吉田 万三

142

◆地方議会意見書採択

兵庫県南あわじ市議会意見書採択

小松美紀江・蛭子 智彦

148

◇岐阜県・「戦争と平和『明治150年』を考えるつどい」に出席

高井 節子

152

●支部結成

関東の最東端―銚子市で治安維持法同盟の旗を
目黒支部の誕生と今後の展望

三浦 眞清
松嶋祐一郎

治安維持法下の犠牲者名簿を作成・発行して（2017―2018年分）

300人に10年の歲月かける―青森県

橋本 誠一

都本部40周年記念事業・犠牲者名簿を作成して

中嶋 育雄

『続・暴圧に抗して』（兵庫の弾圧犠牲者の物語） 発行

戸崎曾太郎

『抵抗の証言』集を発行し続けて―岡山県

中島 守明

治安維持法と広島―犠牲者名簿と闘いの群像

二階堂洋史

『炎は消えない―長崎県の治安維持法犠牲者』名簿を作成して

力武 晴紀

表紙カット

岡部哲郎（埼玉県）

資料／顕彰の碑写真

藤田廣登（本誌編集委員）

記事中心カット

藤沢信子（広島県）

特別寄稿

安倍異常政権の深層を衝く

―3選されても嵐の中の船出となった安倍首相

五十嵐 仁

はじめに



五十嵐仁氏

これほど異常な政権が、かつてあったでしょうか。右派的な改憲志向の政権はありました。中曽根康弘政権などは

その一例です。しかし、改憲をスケジュールに上らせたことはありませんでした。

総理大臣の犯罪が断罪されたことはありません。ロッキード事件で逮捕された田中角栄

元首相がそうでした。しかし、首相の夫人までが疑惑をもたれ、公文書を書き換えて証拠隠滅を図ろうとしたことはありませんでした。

中曽根元首相は「きれいなタカ」だったと言えるかもしれませんが。田中元首相は「汚いハト」と呼ばれることがありました。「きれいなハト」は三木武夫元首相でしょうか。

これらの先輩に比べても、安倍晋三首相は異例であり異常です。自民党政権でも、これまでに存在することのなかった「汚いタカ」だからです。スキャンダルまみれで改憲志向の首相は稀有だと言わなければなりません。

この点で、安倍首相は戦後最悪で最低の首相です。その安倍首相は自民党の規約を変えてまで3選され、第4次安

暗黒政治の時代を切り拓いた 先人のバトンを受け継ぐ

同盟創立 50 周年記念出版

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 編

抵抗の群像 第三集



頒価 1500 円

本書を推薦します

一橋大学名誉教授 渡辺 治



安倍首相が「今年こそ」と改憲実現の決意を公言するなか、日本は、戦後 70 年以上続いた「戦争しない国」を守るのか、再び「戦争する国」に立ち戻るのかの岐路に立っています。

そんな今、日本が中国への侵略戦争を始める岐路にさしかかった時代、侵略戦争に反対し、治安維持法の弾圧に屈しなかった人々の記

録集『抵抗の群像』第三集が刊行されました。

本書から、私たちは、時代に立ち向かう勇氣と決意のバトンを受け継ぐことができます。

[収録者 92 人の氏名]

- ❖北海道・東北 棧敷よし子 鈴木治亮 大沢久明 佐藤薫 高橋テミ 宮澤弘幸 渡辺正彦 鈴木清 斎藤秀一 鈴木弼美 安部マサ 高橋寛
- ❖関東 沼田秀郷 加藤高寿 室井篤 菊池邦作 坂本一郎 田口ツギ 岸二郎 飯島喜美 今野武雄 小澤路子 河崎治 杉浦正男 新島繁 松本克平 一宮政吉 大石重一 目黒亀次郎 山田(長谷川)寿子 津野勇
- ❖東海・北陸・信越 柴草要 宮島たけ子 植村幸猪 原(岩田)菊枝 細川嘉六 渡辺順三 永井泰蔵 大島英夫・とよ 加藤虎之助 鶴丸基代 鶴丸督子 吉見春雄 小栗喬太郎 亀田りえ 小柳津恒 青木文次 植木徹誠 大澤茂 野呂新吾
- ❖近畿・中国 藤野勇 秋田清二郎 青木康次・千恵子 辰巳経世 谷川巖 多田留治 永井智雄 石垣(上田)スエノ 鳥井彌壽吉 西村欣治郎 松本元市郎 森川淳一 北川宗蔵 前川太郎 碧川かた 金森ひろたか 安東義雄 伊東三郎 宇原新次 久山専一郎 難波孝夫 松岡健一 妹尾義郎 米澤進 山田喜一
- ❖四国・九州・沖縄 橋本夢道 太田政行 朝野勉 黒原善太郎 筒井泉吉 宮地重雄・元 石田樹心 吉田藤三 末永敏事 永村徳次郎 中島辰猪 石川一雄 八島太郎 真栄田一郎

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟発行

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター・全労連会館

電話 03 (5842) 6461・FAX 03 (5842-6462)